

# 「2010京展」作品募集要項

戦前の「市展」を引き継いだ「京展」は、全国公募の美術展として70余年の歴史を重ねてまいりました。平成11年から、全点公募形式による展覧会として新発足し盛況と好評を得ております。

今回もこの募集要項により、入落選の鑑査をした上で、京展賞、市長賞等をはじめ、収蔵の対象となる京都市美術館賞、フレッシュな表現に対する館長奨励賞を選考します。ふるって御応募下さい。

**主催**＝京都市

**会場**＝京都市美術館

**会期**＝平成22年6月1日（火）～ 6月17日（木）

**休館日**＝毎月曜日

## ■出品作品規定

- 日本画** タテ300cm×ヨコ370cm（額縁等を含む）以内  
<屏風・軸は受付けない。>
- 洋画** タテ300cm×ヨコ265cm（額縁等を含む）以内
- 彫刻** 占有面積7㎡以内で、最長辺4m以内  
<入落選にかかわらず、作品移動の要請に即応できること。>
- 工芸** 高さ300cm×幅250cm×奥行き250cm  
（平面の場合、額縁等を含む）以内
- 書** 以下の形状・仕上げ寸法以内を基準とする。  
(a)額装 242cm× 61cm（ただし、縦長型のみ）  
121cm×121cm  
181cm× 76cm  
106cm×131cm  
40cm× 30cm（篆刻作品のみ）  
(b)帖 タテ40cm×70cm（見開き）  
(c)卷子 タテ40cm  
<釈文を裏面に貼り付ける。>  
<屏風・軸は受付けない。>
- 版画** タテ300cm×ヨコ250cm（額縁等を含む）以内  
<版種または技法を明記すること。>

\*設備、陳列作業には限度があり、作品の形状によっては受付けできない場合がありますので、御了承ください。

\*陳列について、指示書き等がない場合は、美術館の判断で行います。

\*壁面展示はワイヤー吊りを原則とします。

**■募集作品** 各部門とも1人1作品

**■展示作品** 審査の結果、入選した作品を展示します。

**■その他** \*居住地の如何を問わずどなたでも応募できます。  
\*公募展において展示された作品は出品できません。

**■出品料** 5,000円

\*作品受付時に徴収します。

**■搬入** 所定の申込書によります。部門により搬入日が異なります。

●日本画、工芸、版画＝5月22日（土）

●洋画、彫刻、書＝5月23日（日）

- \* 搬入受付は美術館東玄関（池の前）で行います。
- \* いずれも、午前10時から午後4時まで。ただし、正午から午後1時の間は受け付けません。
- \* 所定の申込書に必要事項を記入して下さい。
- \* 申込書の印欄に押印またはサインして下さい。
- \* 作品の裏面または底部にあらかじめ住所・氏名を明記して下さい。
- \* 入落選通知用封筒（申込書に付属）に住所・氏名を記入して下さい。
- \* なお、上記の搬入日以外の日に作品・出品料などを美術館に送付されても、受付できませんので御了承下さい。また作品持参者が申込手続きのできない搬入も固くお断りします。
- \* 搬入時に出品料の納入がなければ受付できません。

## ■審査員

日本画＝岩倉 寿，上村淳之，内山武夫，畠中光享，三輪晃久  
 洋画＝生駒泰充，太田垣實，岡田修二，押江千衣子，渡辺恂三  
 彫刻＝小清水漸，潮江宏三，谷口淳一  
 工芸＝井牟慶人，小林英夫，中ノ堂一信，松原 緑，柳原睦夫  
 書 画＝上平 貢，土橋靖子，吉川蕉仙  
 版画＝木村秀樹，武蔵篤彦，山中英之

## ■授 賞 ●審査員選考による各賞

京展賞／全部門	各1本・50万円
市長賞／全部門	各1本・20万円
栖鳳賞／日本画	1本・10万円
須田賞／洋画・版画	各1本・10万円
松田賞／彫刻	1本・10万円
楠部賞／工芸	1本・10万円
中野賞・日比野賞／書	各1本・10万円

## ●美術館選考による賞

京都市美術館賞（コレクション賞）・館長奨励賞（館長名による賞状）  
 芝田記念賞（第3回）／洋画（1本・10万円）

※故芝田米三氏の遺志による10年間限定で洋画（具象的表現）を対象とする賞

**■入選発表** 5月31日（月）午前10時、当館玄関に掲示するとともに、文書でも通知します。  
 電話による照会には応じられません。

**■搬 出** ●全部門，6月18日（金）・19日（土）…落選作品も含む。

- \* 搬出受付は美術館東玄関（池の前）で行います。
- \* いずれも午前10時から午後4時まで。ただし、正午から午後1時の間は受け付けません。
- \* 作品は作品預書と引き替えにお渡しします。
- \* 搬出は両日のみですので厳守願います。

## ■遺留作品の 処 理

搬出日にお引き取りがない場合、作品は廃棄処分いたします。なお、処分にかかる費用を出品者に請求することがあります。

上記搬入日から搬出日まで、主催者は善良な管理者の注意をもって作品を保管いたしますが、万一の作品損傷に関しては天災、人災を問わず、主催者は一切保証いたしません。

特に、額装されていない作品は、画面の接触等による損傷の危険が高まります。

このため、出品者御自身で保険をおかけ下さい。

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町124

京 都 市 美 術 館

電話（075）771-4107（代）